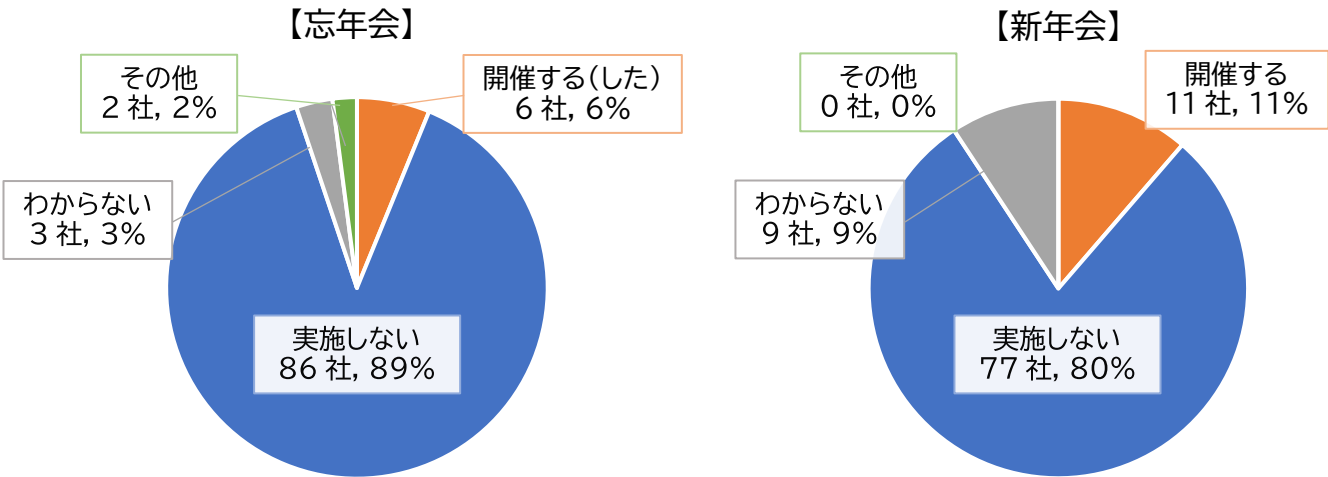


忘年会・新年会に関する調査

コロナ禍となって3年目の歳末を迎え、道内では10月中旬より第8波の感染者数が急増。そうした中、「忘年会・新年会」の開催へのハードルが上がったようです。本調査は市内事業者へ「忘年会・新年会」に関する調査をインターネット（Google Forms）、FAXにより実施しました。【回答 97 社】

忘年会・新年会の開催について

■Q1.貴事業所の忘年会・新年会について



当地域では歳末、第8波により新規感染者が爆発的に増加し、「開催する（した）」は、忘年会が6社（6%）、新年会が11社（11%）に留まりました。「実施しない」は、忘年会が86社（89%）、新年会が77社（80%）と大多数を占めました。「わからない」は、忘年会が3社（3%）、新年会が9社（9%）、「その他」は忘年会でのみ2社（2%）で「新年会を検討」、「秋に観楓会を開催」といった回答が得られました。「開催する（した）」と回答した事業者のうち、忘年会・新年会両方共に開催する（した）と回答した事業者は4社でした。

また、新年会、忘年会に対する意見の中で、コロナ感染状況の様子見をしている事業者が多く、中には「従業員が希望していない」、「社員の参加意識が低くなっている」や、「社員の団結には必要な行事」、「少し収まれば少人数で飲食はやりたい」等賛否の声が聞こえました。

■Q2.Q1で「開催する（した）」と回答とされた方に伺います。忘年会・新年会の開催方法について

【開催方法について】

	忘年会	新年会
会社全体で開催する(した)	2社	8社
店舗・部署・班単位で開催する(した)	3社	3社
その他	1社	0社

Q1で忘年会、新年会を「開催する（した）」と回答した6社、11社から開催方法についてそれぞれ回答を得ました。「会社全体で開催する（した）」は、忘年会が2社、新年会が8社とコロナを不安視する中での開催につき、「密にならないよう心がける」「感染対策の上開催する」との言及がありました。また、「店舗・部署・班単位で開催する（した）」は、忘年会が3社、新年会が3社となりました。

■Q3.Q1で「実施しない」と回答とされた方に伺います。これまでの忘年会・新年会の実施について

【これまでの実施について】

	忘年会	新年会
コロナ禍以前は実施していた	61社(71%)	34社(44%)
コロナ禍以前から実施していなかった	25社(29%)	43社(56%)
その他	0社(0%)	0社(0%)

Q1で忘年会、新年会を「実施しない」と回答した86社、77社からこれまでの実施についてそれぞれ回答を得ました。「コロナ禍以前は実施していた」は、忘年会が61社(71%)、新年会が34社(44%)。「コロナ禍以前から実施していなかった」は、忘年会が25社(29%)、新年会が43社(56%)となりました。コロナ禍以前に忘年会・新年会を実施していた7割、4割の事業者は開催を見合わせている状況となっています。

忘年会・新年会に関する等記載事項

With コロナ時代における忘年会・新年会に対する意見

① コロナの影響を踏まえた意見

- 現在のような状況が続くようであれば、今後も開催はしない。
- 対策をしての実施は検討しているが、感染力の強さから控えるべきとの方向
- 新型コロナの感染力は強いが、もうインフルエンザ並みの弱毒さなので気にしないで忘年会・新年会を開催して良いと思う。ただし、高齢者は自分の体調を見ながら参加の有無を決めること。是非、街の活性化の為に、夜の繁華街に出たら良いと思う。
- インフルエンザと同じ扱いになるのであれば開催を考える（他2件）
- コロナ以前のように、にぎやかには出来ないと思う。
- 社内で数名がコロナに感染し、飲み会等で感染したわけではないが大人数での会食はまだ早いと思う。（どこで感染するかは全く持って予想できない）
- 感染対策をしていけば、開催しても良いのでは…

② 開催時の工夫

- 会社全体での実施から、少人数の部門単位での実施に替えていく（他2件）
- 当社では、大勢が一斉にではなく、3~4人ずつ社長と食事をする機会を作った。皆もこうしたらいいのにと感じた。一人と会話する時間が多く取れるので、親睦を深めるというよりも、互いに相手を理解する時間となり、有意義に感じる。
- 挨拶のみで、飲食はなく手土産のみ

③ 懇親の場の需要について

- そもそも従業員が忘・新年会を希望していない。
- 世代差もあるが、懇親の場自体の需要が弱まっている
- コロナ時代に関わらず、もう開催しなくしても良い行事である
- コロナに関わらず社員の参加意識が低くなっている
- 業種柄たくさん会社さんに開催してもらいたい
- 飲食店応援の観点からも、できるだけ行いたい
- 社員の団結には必要な行事
- 少し収まれば少人数での飲食はやりたい
- 参加強制はしていないが、社員は殆ど参加したい意向あり。

④ その他

- 対面での開催に制限がない世論を醸成したい
- 基本は経済を回すためにも、普段通りの生活をすべき。ただリスクが大きいと判断した場合はやらない勇気も必要。
- 大勢の人数で集まっての開催は前時代的だと感じる。新型コロナだけでなく日常的な感染症対策（風邪やインフルエンザ等）として、商用でない限り以前までのような大人数開催による忘・新年会は、自企業や顧客・取引先に対する責任として極力避けたい。
- With コロナみたいな事を考えずに特別視せず自己努力の積み重ね
- 感染についてはさほど脅威は無いが職員が感染した場合、職員不足から現場の人数が足りなくなる為忘年会は見送っている。